THE NIKKAN KENSETSU TIMES
2019（令和元）年
6月 4日（火曜日）第14518号
千葉版
昭和41年12月14日　第３種郵便物認可　©日刊建設タイムズ社2019

日刊建設タイムズ

www.k-times.com
発行所　日刊建設タイムズ社
〒260-0854　千葉市中央区長洲1-33-15
タイムズビル
電　話043-225-5911　ＦＡＸ043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料　1か月　7,700円（税抜）
6か月 46,200円（税抜）

ASK ME！
地質調査・地盤解析・土質試験
すべての業務を自社で完結
〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷1-30-5
TEL.043-275-2311 http://www.chiba-eng.co.jp
千葉エンジニアリング株式会社

きょうの紙面
公共　君津市補正予算／衛生センター債務37.6億円　2
公共　白井市／開発虎ノ門で橋梁の補修設計・点検　2
民間　市川に５階老人ホーム大和ハウス工業が施工　3
民間　京成電鉄らの市川共住菊池建設で６階2018㎡　3
公告　香取市立わらびが丘小学校整備工事　7
入札　東庄町学校給食Ｃ建設大松建設が7.8億円で　5

27日まで提案書等受付

新ガイダンス施設基本計画

千葉市

加曽利貝塚整備

千葉市文化財課は3日、特別史跡加曽利貝塚新ガイダンス施設基本計画策定業務委託の公募プロポーザル手続きを開始した。加曽利貝塚の特別史跡指定を受けて、同貝塚の保存活用のための整備を進めることにしているが、その一環として計画している新ガイダンス施設の基本計画を策定する。本年度の基本計画で導入機能や施設規模、管理運営方法等について検討し、2020年度の基本設計、21年度の実施設計を経て22～23年度で施設を建設し、24年度の開館を目指す。

参加資格は、過去10年間に国または地方公共団体が設置した博物館・美術館・史跡ガイダンスなどの類似施設もしくは世界遺産及びその候補資産のガイダンス施設の、基本構想または基本計画に係る業務実績を有していること等。共同企業体としての提案も可。

今月27日に参加申し込み及び企画提案書等の提出を締め切り、7月上旬のプレゼンテーションを経て候補者を特定する。委託期間は、契約締結日の翌日から20年3月19日まで。委託限度額（消費税を含む）は1200万円。

若葉区内にある加曽利貝塚の整備を進めるにあたっては、同貝塚の持つ本質的な価値を保存・継承するために、現在、史跡内にある博物館を史跡外へ移転し、調査研究と地域交流の拠点となる新しい博物館（新ガイダンス施設）を整備するとしている。

新ガイダンス施設の建設予定地は、同貝塚北東の坂月川対岸、小倉浄化センター跡地で、面積は同跡地及び隣接地を含めて約1ha。市が昨年度策定した特別史跡加曽利貝塚グランドデザインでは新博物館エリアとして位置づけ、「縄文文化と貝塚の研究拠点の整備」を方針に掲げている。

想定している整備内容は、加曽利貝塚や縄文文化が学べる施設の整備。最新の調査研究とその成果が発信できる環境や体制の整備。対岸の加曽利貝塚が俯瞰（ふかん）できる展望施設の整備。ミュージアムショップや飲食施設の整備。地域住民が利用できる協働スペースの整備。周辺のアクセス道路の改善。観光バスツアーなどの誘致と団体客に対応できる受け入れ環境、運営体制の整備。

これを踏まえて新ガイダンス施設基本計画の策定では、基本理念や活動方針、事業活動計画、展示計画、管理運営計画、事業計画等について検討するとともに、史跡保存整備委員会やワークショップの運営支援等を行う。

このうち事業活動計画の検討では、他の先進類似施設が実施している事業内容の事例を踏まえ、新ガイダンス施設における具体的な事業活動計画を検討するとともに、遺跡及び市内関連施設（市立郷土博物館、市埋蔵文化財調査センター等）との機能分担・集約についても検討し整理する。

また、展示計画の検討ではテーマ構成やゾーン構成、展示内容について、展示手法や空間演出、動線、配置等を含めて検討するほか、施設計画の検討では遺跡との連携や駐車場整備を含めた敷地全体の利用計画、新ガイダンス施設に必要な諸室構成や規模などを検討。

管理運営計画の検討では、民活導入などの手法を含め、管理運営方式、組織体制及び開館形態（日時、料金等）の方向性、遺跡全体の管理運営のあり方やサポート体制（市民団体、ボランティア団体等）などについて検討する。

グランドデザインの策定は、文化財保存計画協会・オリエンタルコンサルタンツJVが担当した。

展示室内（上）と館内のイメージ

不二公業／3人が入社式

ベトナムから高度人材

将来の管理者候補に

新入社員への花束贈呈。（左から）小原恵子・取締役総務部長、グエン・スアン・クィンさん、グエン・フー・トゥオンさん、ブイ・ヴァン・シーさん

ベトナムからの高度人材の迎え入れとして、不二公業㈱（小原智社長）は3日、2019年度の外国人新入社員3人の入社式を船橋市金杉町の本社で行い、一人ひとりに辞令を交付した。

建設業の人手不足が進む中での3人への期待として、小原社長は「多様な若手人材の確保を進めることで、顧客に対応していきたい」と言明。「技能実習生」の受け入れが急増する中で、トラブルも多発している現状について「その課題解決として、高度外国人材を先行採用し、自社内の態勢を整備したうえで、外国人実習生の受け入れを行う予定でいる」とした。

入社したのは、グエン・スアン・クィンさん（23歳・女性）、グエン・フー・トゥオンさん（24歳・男性）、ブイ・ヴァン・シーさん（25歳・男性）。同社での外国人新入社員の採用は初めての試み。在留資格の「高度人材」とは、「専門的な技術や知識を持つ外国人労働者」としての総称。就労ビザは「技術・人文知識・国際業務」で取得している。（3面に3人の採用までの経緯、今後の教育プランなど）

「外国人実習生」受け入れへ態勢整備

今月1日にベトナムから日本に入国した3人はこの日、真新しいスーツに身を包んで入社式に臨んだ。式では小原社長が、土木工事や管工事を中心に、日々の生活に欠かせないインフラ整備を行っている同社の仕事に言及。「これからみなさんは、当社の仕事を覚えて、業務に必要な日本の資格を取得しなければならない」と述べたうえで「将来的には、当社の管理者として働いてもらいたい」との期待を口にした。

日本では現在、人口減少や少子高齢化により働き手が不足。小原社長は「近い将来には、ベトナムを含む国外から、技術者や技能者を計画的に採用する予定でいる」と言明。3人に対して「現場で働く（国外からの）彼らに、当社の仕事を教えたり、生活の面倒を見たりする『ブリッジ人材』としても活躍してもらいたい」との考えを示した。

小原社長

両国間の人を繋ぐ「ブリッジ人材」に

一方で「そのために、まずは一日も早く日本の生活に慣れて、大いに力を発揮できる環境を整えてもらいたい」と要請。これからの日本での生活において「様々な問題や困難に出会った時には、どんなことでも私たちに相談してほしい」と述べるとともに、「私たちは少しでも力になれるよう、一緒に考えていく」と約束した。

最後に、小原社長は「みなさんの人柄や誠実で前向きな姿勢に、大きな期待を寄せている」とし「私たちも一緒に成長していきたい」と述べ、歓迎のあいさつに代えた。

これを受けて、新入社員代表のグエン・スアン・クィンさんは「私たちは本日、人生の大きな節目を迎え、社会人としての第一歩を踏み出そうとしている。今後はみなさんにご指導頂き、会社の発展に貢献していきたい」とし、さらに「初心を忘れることなく、不二公業の一員として、一日でも早く戦力となるよう努力する」と、日本語で力強く宣誓した。

熱い思いで合格を

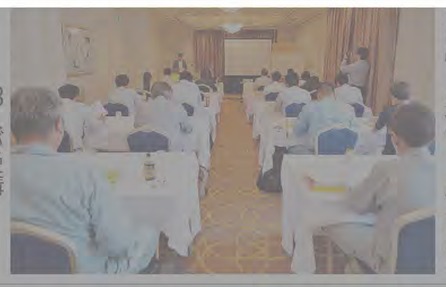
千葉県建設業協会
土木施工管理技術講習会

（一社）千葉県建設業協会（畔蒜毅会長）は5日までの3日間、オークラ千葉ホテルで2019年度土木施工管理技術講習会を開催している。講師は、NPO法人建設技術監査センターの五艘章理事長と坂田文昭氏。五艘理事長は受講者23人を前に、「この試験に合格しないと土木工事などの監理技術者、責任者になれない」と述べ、「皆さんの熱い思いが合格の条件ではないか」との見方を示した。

講習会は、1級土木施工管理技術検定学科試験に向けたもので、CPDS認定プログラム（各日6ユニット）となっている。千葉県土木施工管理技士会との共催。さらに、（一財）地域開発研究所が後援している。

講義内容は▽1日目＝土工、建設機械・舗装・基礎工▽2日目＝コンクリート、施工管理法▽3日目＝安全管理、法規――となっている。また、講義では『土木施工管理技術テキスト（土木一般編、施工管理・法規編）』『1級土木施工管理技術検定試験問題解説集録版（19年版）』『1級土木施工傾向と対策問題（ケイタイもん）学科試験（自習用）』が用いられた。

講義に先行して行われたガイダンスで、同研究所研修企画部の高嶋努部長は「きょうは学科試験合格へのファーストステップ。講義において重要なところをマーキングするなどした上で、しっかり復習し、関連する過去の問題に取り組むことに尽きる」と助言し、受講者を激励した。



23人が受講

講師の五艘代表理事

試験ガイダンスを行う高嶋部長

日本土地建物　丸紅都市開発

施工も北和建設か

船橋市に12階193戸寄宿舎

日本土地建物㈱（東京都千代田区霞が関1―4―1日土地ビル）と丸紅都市開発㈱（東京都港区芝5―20―6芝520ビル）は、船橋市葛飾町2―345―1ほかにおいてRC造12階建て、住戸数193戸、容積対象延べ床面積4837・38㎡の寄宿舎『（仮称）西船橋プロジェクト計画新築工事』を進める。北和建設㈱（京都府京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町735ニッセイ京都駅前ビル）が設計を担当しており、同社による施工も考えられる。

予定工期は9月～2021年1月。

建設地の敷地面積は1218・64㎡。現地では㈱アサノ大成基礎エンジニアリング（東京都台東区北上野2―8―7）が既存施設の解体を進めており、8月31日の完了予定。

延べ床面積を除く新築規模は、建築面積727・26㎡、高さ35・47mの計画。駐車場1台を確保する。

2019年
あと施工アンカー施工士など
認定試験
申し込み受付
2019年
6月5日～
7月30日

第2種
あと施工アンカー施工士
試験日9月8日（日）

ご注意
第2種あと施工アンカー施工士の受験は2020年度から一般技術講習・初級の受講が必須となります。

JCAA

第1種
あと施工アンカー施工士
試験日9月1日（日）

あと施工アンカー
技術管理士
試験日9月1日（日）

試験会場など、ホームページでご確認下さい。
一般社団法人
日本建築あと施工アンカー協会
〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目6番9号
問い合せ先 Tel 03-3851-6743（平日9:00～17:00）
URL:http://www.anchor-jcaa.or.jp

入札ネット Nyusatsu-net
入札ネット+α Nyusatsu-net Plus Alpha
これだから面白い。
公共事業に強い！
企業の裏側から　あの企業の知られざる戦略まで…。
今、知りたい情報や過去データ等を分析。
株式会社 日刊建設タイムズ社